

募集 第18回 蕨賞 要項 瓦屋根設計コンクール

募集期間 令和2年2月1日～5月10日(5月10日消印有効)

第1回を1981年(昭和56年)に開催して以来、38年の歴史を持つ蕨賞。日本の景観を美しく彩ってきた粘土瓦の新たな魅力を求めて数年に一度行い、今回で18回目を迎えます。粘土瓦は大地の恵みがもたらす土が素材であり、環境問題が叫ばれる現代において、人にも環境にもやさしい自然素材としてさまざまな可能性を秘めています。耐久性・断熱性をはじめ数々の特性を備え、優れた造形美で約1400年の間受け継がれてきた日本建築美。

現代建築と融合したとき、その美しさは新たな魅力を放ち、発見と驚きをもたらしてくれます。粘土瓦という素晴らしい素材が、自由な発想でどのように活かされていくのか、皆さまの力作をお待ちしております。

主催 / 全国陶器瓦工業組合連合会 (一社) 全日本瓦工事業連盟

iraka

蕨賞

題字書 / 岡本光平



第18回 瓦屋根設計コンクール

葺 iraka 賞

募集要項

■課題

国内産粘土瓦を屋根又はその他の部位に使用した建築設計や環境デザインの優れた実施例で、応募時点において完成後1年以上(7年以内まで)経過している建築物及び構造物で、「住宅」「一般」の部門別に審査します。

●住宅部門(一戸建、併用住宅、集合住宅等)

●一般部門(住宅以外の建物全般。また屋根以外に使用した建造物も含む。)

建物の様式、大小、瓦の産地、形状等は制約いたしません。

すでに発表されている作品でも結構ですが、過去の葺賞に応募されました作品の再応募は出来ません。

■応募資格

国内外の設計事務所及び設計者

(一般部門は、作品を実質的にデザインした者を含む。)

■募集期間

令和2年2月1日～5月10日(5月10日消印有効)

■提出物 以下のものを送付してください。

(1) 応募カード(ホームページからダウンロードしてください。)

応募者情報と併せてコンセプト、PRポイント等をご記入ください。

応募カードを基に事務処理をいたしますので、正確に全ての項目をご記載ください。

(2) 設計図面

平面図、立面図、屋根伏図、配置図、瓦施工ディテール等をA3横サイズにまとめてご提出下さい。

(3) 建物及び構造物のカラー写真

作品の内容が良くわかる写真2～5点程度をA3横サイズにまとめてご提出ください。

(設計図面、建物及び構造物のカラー写真は、5枚以内にまとめてご提出ください。)

※ 応募作品の著作権は、応募者に帰属します。ただし、主催者および後援者が本コンクールの趣旨に基づいて作品発表、PR等に利用する場合には、応募者は無償でこの使用を認めて頂く事とします。

※ 応募者の個人情報は適切に管理いたします。

※ 応募作品は一切返却いたしませんので、必要な場合は予め複製しておいてください。

● 募集要項・応募用紙は下記ホームページからダウンロードできます。

葺賞事務局(愛知県陶器瓦工業組合) <http://www.kawara.gr.jp/>

全国陶器瓦工業組合連合会 <http://www.zentouren.or.jp/>

■応募作品提出先

葺賞事務局 〒444-1323 愛知県高浜市田戸町一丁目1番地1

全国陶器瓦工業組合連合会高浜事務所内

[TEL] 0566-52-1200 [FAX] 0566-52-1203

[E-mail] info@kawara.gr.jp

賞

●金賞(2点)

国土交通大臣賞(住宅) 賞状および・副賞50万円

経済産業大臣賞(一般) 賞状および・副賞50万円

●銀賞(1点)

賞状および・副賞20万円

●銅賞(1点)

賞状および・副賞10万円

●景観賞(1点)

日本屋根経済新聞社賞 賞状および・副賞10万円

●佳作(10点程度)

賞状および・副賞3万円

※各入賞作品の瓦施工業者には感謝状を授与します。

※受賞点数については作品の審査結果により変動する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

審査委員(敬称略)

委員長 富永祥子

(建築家 福島加津也+富永祥子建築設計事務所副代表 工学院大学教授)

委員 近角真一

(建築家 集工舎建築都市デザイン研究所代表 東京建築士会会長)

委員 原田真宏

(建築家 MOUNT FUJI ARCHITECTS STUDIO主宰 芝浦工業大学教授)

委員 縄田俊之

(経済産業省製造産業局生活製品課住宅産業室長)

委員 小笠原憲一

(国土交通省土地・建設産業局建設市場整備課長)

委員 薄井幸夫

(全日本瓦工事業連盟理事長)

委員 野口安廣

(全国陶器瓦工業組合連合会理事長)

委員 木村博紀

(全国陶器瓦工業組合連合会副理事長)

委員 濱口健一

(全国陶器瓦工業組合連合会副理事長)

発表

令和2年6月下旬～7月頃(予定)

審査の結果は入賞者に通知するとともに、日経アーキテク

チュア7月23日号(7月21日発売)の誌面にて発表します。

併せて日本屋根経済新聞、左記HP等でも発表します。

表彰式

令和2年8月18日 東京都港区 建築会館ホール

(金、銀、銅、景観賞受賞者は、必ずご出席をお願いします。)

主催

全国陶器瓦工業組合連合会 一般社団法人全日本瓦工事業連盟

後援

経済産業省、国土交通省、一般社団法人日本建築学会、
公益社団法人日本建築家協会、公益社団法人日本建築士会連合会、
一般社団法人日本建築士事務所協会連合会、
一般社団法人日本建築美術工芸協会、全国いぶし瓦組合連合会、
株式会社日本屋根経済新聞社